

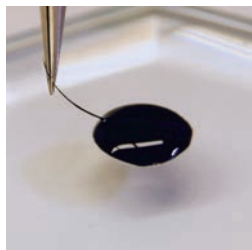
まつげエクステ専用グルー（プロ用接着剤）

グルーの役割

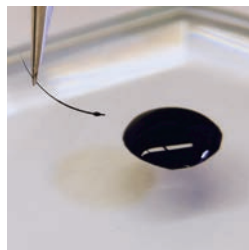
まつげエクステ専用グルー（以下、グルーと表記）は、まつげと人工毛を接着することを目的としたものです。グルーは種類によって操作性が異なるため、実際の施術時には十分に使い慣れてから使用しなければなりません。



グルー（上記画像：マザーグルー）



人工まつげにグルーを付ける



グルーを適量に調節する

グルーの種類

グルーは施術環境によって硬化反応に差異が生じます。

室内温度・湿度の影響を受ける他、カラー剤のアミン成分に係る室内アンモニアガス濃度、パーマ剤のアルカリ成分に係る室内アルカリ濃度の影響も受けることから、まずは、施術環境に合わせたグルーの選択が必要となります。

専門店での施術あるいはヘアサロンでの施術、いずれの施術空間での使用を目的とするかにより、それぞれ専用のグルーを選択します。

揮発物質の発生収束時間の短縮、就寝前の洗顔についての時間制約を緩和することにより、目元トラブルリスクを軽減し、更に安全なサービスを可能とするため「完全硬化約2時間」のグルー選択が理想的です。

グルーを構成する成分例（主成分は一般的にシアノアクリレート）

接着成分・・・シアノアクリレート（通常80%以上配合する主成分）
増粘成分・・・アクリル樹脂（粘度・硬化速度調整として微量配合）
着色成分・・・カーボン等（着色・強化として微量配合）

※主成分がシアノアクリレートではない場合は、何が主成分かを必ず調べなければなりません。

装着参考動画サイト



MATSUKAZE TV
PROFESSIONAL



<https://www.youtube.com/user/MatsukazeTV>

MY EYES



<http://myeyes.jp/>

シアノアクリレートとは？

瞬間接着剤という名称で幅広く使用されている接着剤の主成分です。シアノアクリレートには種類があり、その種類によって使用用途は異なりますが「工業用・医療用・一般家庭用」として様々な場面で使用されています。

※まつげエクステは、まつげの根元から2mm程度離して装着するのが基本です。見た目が綺麗だから、あるいは持続性が上がるからという理由でこの基本を無視してはいけません。まぶたに近づけすぎることにより、グルーがまぶたに付着する可能性が高まります。また、グルーや人工毛の根元を粘膜付近に近づけすぎることによって、かゆみや発疹、赤み、腫れなどの炎症が起こり、トラブルに発展する可能性が高まるということを強く認識しておかなければなりません。

！ グルーに関する注意事項

まつげエクステ専用グルーは肌につかないようにまつげと人工毛を接着するものです。まつげエクステで起こるトラブルの多くは「毛穴、粘膜ギリギリに接着する」という装着時の失敗や間違った知識によるものです。また、グルーが付着したツイザーをそのまま使用すると操作性が悪化、皮膚にグルーが付着する原因ともなりますので、十分注意してください。

一般社団法人日本まつげエクステメーカー連合会について

一般社団法人日本まつげエクステメーカー連合会とは、日本のまつげエクステ施術ツールを製造販売するメーカーを本会員とし、まつげエクステ関連各社で結成する業界団体です。まつげエクステ延伸の健全・安全な普及のため「道具商材の安全性追及・知識技術の向上・業界自主基準の構築」を行い日本と世界のまつげエクステ延伸産業の発展促進を目的とします。また、まつげエクステ延伸の安定的な長期継続のため、消費者保護のための「技術・知識・商材」を追求します。その為の業界ガイドライン統一活動を経てまつげエクステ延伸の健全な発展に貢献していきます。

業界自主基準（一般社団法人日本まつげエクステメーカー連合会規則）

- ①ホルムアルデヒド試験の合格
- ②ヒト皮膚一次刺激性試験の合格
- ③主成分にメチルシアノアクリレートを使用しない
- ④使用期限を表示



URL : <http://mtr.or.jp/>

KEY POINTS トラブルを起こさないために

- ・グルーは、まつげエクステで最も注意が必要な道具のひとつです。グルーは種類によって操作性が異なりますが、技術者は基本的に2〜3種類程度のグルーを使い分けず、少なくとも刺激が苦手なお客様のための「低刺激のグルー」と、操作性や持続力を追求した「速乾性のグルー」の2種類は粘度などの特徴や主成分を知って使いこなさなければなりません。
- ・グルー使用時に多いトラブルは「毛穴にグルーが付着」「グルーのつけすぎ」「しっかり乾かさない」「劣化したグルーの使用」などが原因となり、まぶたがかゆくなる、腫れる、目にキズがつくといったものです。
- ・説明書にも記載されていますが「複数のグルーを混ぜる」「容器を移し替える」「専用のトレー以外に取り出す」「固まったものを溶かして使う」「使用期限を守らずに使い続ける」このようなことは絶対に行ってはいけません。